広報ももの木かしわざき

発行：小規模多機能ホーム ももの木かしわざき
173号

〒945-0826
新潟県柏崎市元城町 1－46
TEL（0257）35－7161　FAX（0257）20－7808
Email：momonoki_ka@bf.wakwak.com
ホームページ：http://park20.wakwak.com/~momonoki_ka/

暑い日が続いています。
こまめな水分補給をし、体調管理に気を付けて
この夏元気に過ごしましょう！！

認知症の種類とそれぞれの対応

先月の広報では、代表的な４種類の認知症と、その特徴をご紹介いたしました。
今月号は、それぞれの認知症の対応について紹介していきたいと思います。

アルツハイマー型認知症

全体の約７０%を占めるのがこのアルツハイマー型。
症状としては短期記憶の欠如、物取られ妄想や、同じ話を繰り返す、そして症状は徐々に進行していきます。
まずは、本人の言動を否定せず、相手の話を受け入れ、一緒に問題解決を図る事が大切です。「〇〇して」ではなく、「〇〇だから〇〇しよう」と、短く、簡単に伝えてみましょう。

レビー小体型認知症

全体の約４%の確率で起こるレビー小体型。脳の神経細胞が減少することで発症。３０～40 歳頃から症状が現れる方も。男性の発症リスクは女性の約２倍と言われています。
手足の震え、歩行障害などが起き、転倒しやすくなります。うつ症状、睡眠時の異常行動、気分や態度、行動がコロコロ変わるのが特徴です。本人の不安を増幅させないことが重要です。

血管性認知症

全体の約２０%を占めている血管性。脳梗塞やくも膜下出血などによる、脳の一部の壊死によって起きます。
症状は、手足の麻痺、言語障害、感情失禁や嚥下、排泄の障害などです。感情失禁が起きた場合には、相手を落ち着かせることが必要です。本人は決して傷つけようとしているわけではありません。ゆっくり話を聞いてあげましょう。

前頭側頭型認知症

前頭側頭型は若年層に多く、国の難病に指定されています。前頭葉、側頭葉の委縮によるもので、前頭葉の場合、人格や行動をつかさどる部位で、感情の制御がきかず、暴言が増えたり、身だしなみに気を使えない等、側頭葉の場合、言語をつかさどる部位の為、言葉の意味が分からなくなったり、しゃべりにくくなります。ストレス環境を避け、落ち着ける環境が必要です。

景品の帽子取れた！！

納涼祭

８月６日納涼祭を行いました。午前中はお風呂上がりの方から、かき氷を召し上がって頂きました。「冷たくてちょうどいいね」とあっという間に完食されていました。
お昼ご飯は、職員手作りのお好み焼き。とてもふわふわでボリューム満点！！「すごいおいしい！！」ペロッと完食されていた皆さんでした。
午後からは射的とカーリングをしました。射的の銃の構えはプロの様！！景品ゲットし、カーリングで沢山点数を稼ぎ、納涼祭を満喫していただきました。

行事予定

☆ ９月：敬老会
☆ １０月：運動会
ボランティアを募集しております。
詳しくは当施設までご連絡下さい。

理容サービス案内

次回９月１８日(木)
カット代　3,000 円(眉カット込)
カラー代　3,500 円　　空き枠３名
ご希望の方は連絡帳等でご用命下さい。
代金は当日までにご用意下さい。

編集後記

皆様こんにちは、今月号もご覧いただきありがとうございます。
今回は認知症の種類とそれぞれの対応についての紹介です。認知症と言っても、原因、症状等異なります。ただ、共通して言えるのは、安心できる環境を整え、相手の言動を否定しない、急かさない、出来ることを奪わない事です。相手も自分と同じ人間です。受け入れることが大切です。
では来月号も宜しくお願いします。